


研究機関名	千葉大学				
プログラム名	インターネット上の衛星画像で湖沼の水質診断を実施しよう				
先生(代表者)	楊 偉(やん うゑい)・環境リモートセンシング研究センター・助教				
自己紹介	楊の研究テーマは陸域生態系における定量的衛星リモートセンシング、及び関連する応用研究であります。現在取り組んでいるのは、様々な衛星画像と現地計測を用いた湖沼・植生の環境変化のモニタリングに関する研究であり、三つのキーワード、すなわち、フィールドワーク・リモートセンシング・モデリングに集約できます。				
開催日時・募集対象	2021年3月20日(土)	受講対象者	中学校1-3年生、高校1-3年生	募集人数	20名
集合場所・時間	ネット(ZOOM)にて受付		(集合時間)	午前 09:30 ~ 09:40	
開催会場	ネット環境での参加をお願いします。				
内 容					
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本プログラムはオンラインによる実施に変更しました。</p> <p>実施内容に関してはまず、当日午前中に講義「水質と湖沼の健康診断」(講師:楊偉)を行い、水サンプルの水質パラメータ(懸濁物濃度など)の測定実験をライブかビデオで放送します。そして、午後には、講義「人工衛星による湖沼の健康診断」(講師:楊偉)を行い、インターネット上で衛星画像による湖沼の水質推定と健康診断をオンラインで体験する実習を行います。</p> <p>実施方式はZOOMでの予定です。受講環境について、カメラとマイクが使用できるパソコン、及び長時間の高速通信ができるネット環境での参加をお願いします。</p>					
持ち物			特記事項		
筆記用具			ディスカッションや成果発表を行う関係上、受講者の映像を画面に出すことが必須となりますので、予めご了承ください。		

スケジュール

09:30 ~ 09:40 ZOOM にて受付

09:40 ~ 10:00 開講式 (挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)

10:00 ~ 10:40 講義 水質と湖沼の「健康診断」

10:40 ~ 10:50 疑問応答 (終了後 10 分休憩)

11:00 ~ 12:00 実験 湖沼の水サンプルの実験室分析 (懸濁物濃度の計測プロセスをライブで放送)

12:00 ~ 13:00 ランチタイム交流会・ZOOM での記念撮影など

13:00 ~ 13:40 講義 人工衛星による湖沼の「健康診断」

13:40 ~ 13:50 疑問応答 (終了後 10 分休憩)

14:00 ~ 15:00 実習 人工衛星による湖沼のモニタリング (終了後 10 分休憩)

15:10 ~ 15:50 実習結果の解析とグループディスカッション

15:50 ~ 16:20 プレゼンテーション用スライド作成

16:20 ~ 16:50 交流発表会

16:50 ~ 17:00 修了式

17:00 終了・解散

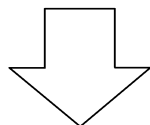
課題番号	20HT0054	分野	自然・地理	キーワード	湖沼水質、衛星画像、リモートセンシング手法、インターネット技術
------	----------	----	-------	-------	---------------------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	千葉大学環境リモートセンシング研究センター・楊 偉（ヤン ウェイ）
住所	千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
TEL 番号	043-290-2967
FAX 番号	
E-mail	yangwei@chiba-u.jp
申込締切日	2021年2月20日（土）
<p>当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は3月1日（月）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。</p>	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2011年度 ~ 2012年度	特別研究員奨励費（特別研究員）	11J00800	リモートセンシングによる湖沼の一次生産量の推定



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080725044>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。